

3M Architectural Markets

Product Bulletin

製品説明書

3 M™ ダイノック™ フィルム

AR シリーズ ブラックボード用途での使用について

【適用範囲】

本書は以下の 3 M™ ダイノック™ フィルム AR シリーズに適用します。

PS-006AR PS-007AR PS-008AR

【特徴】

本製品は、特殊表面構造により標準品と比べ擦り傷、ひっかき傷、汚れに強い特徴をもち、チョークによる筆記性と消去性を有する製品です。また、裏面に塗布された感圧型接着剤により、金属、石膏ボード、ケイカル板、木など様々な下地に貼り付けることができます。

【製品仕様】

製品仕様については以下をご参照ください。また、製品仕様については、予告なく変更する場合があります。

- ・材質：特殊表面加工塩化ビニル系樹脂
- ・製品サイズ：幅 1220mm × 長さ 25m

【製品データ】

製品の特性は以下をご参照ください。また、製品データについては、予告なく変更する場合があります。

※試験条件を明記していないものは、すべて 20°C、65%RH での試験結果です。

※代表的な値であり保証値ではありません。

■物理的特性

表 1 物理的特性

特性	試験方法	結果
接着力	幅 25mm、長さ 180mm の帯状のフィルム切片を電気亜鉛めっき鋼板に貼り付け、温度 20°C、相対湿度 65%RH で 48 時間放置。その後、引張試験機を用い、引張速度 300mm/分で 180°方向に引き剥がす。	20N 以上 (25mm 幅)
寸法安定性	200mm×200mm のアルミニウム板に貼り付けた 150mm×150mm のフィルムの中央に、100mm×100mm のクロスカットを入れ、65°Cに 48 時間放置した後、クロスカット部の最大隙間を測定する。	0.3 mm 以内
耐熱性	アルミニウム板に貼り付け、65°Cに連続 30 日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐湿性	アルミニウム板に貼り付け、40°C、95%RH の恒温恒湿試験機に 30 日間放置後の剥離の有無を確認する。	剥離などの異常なし
耐低温衝撃性	1mm 厚のアルミニウム板にフィルムを貼り付け、ガードナー衝撃試験機を用い、5°Cの環境下で 907g の重り 12.7cm の高さから落下させる。	フィルムの割れ発生せず
鉛筆硬度	1000g 荷重 ドライヤーで表面を約 10 秒加熱後に評価 9H(硬)⇔6B(軟)17 段階	鉛筆硬度 9H

■耐溶剤・耐化学薬品性

表 2 耐溶剤・化学薬品性

特性	試験方法	結果
耐溶剤・ 化学薬品性	アルミニウム板に貼り付け、72 時間放置後、下記の化学薬品に浸漬 <ul style="list-style-type: none"> ・水 (24 時間) ・酸 (10%塩酸) (24 時間) ・アルカリ (10%水酸化ナトリウム水溶液) (24 時間) ・エタノール (24 時間) ・酢酸エチル (5 分) ・メチルエチルケトン (5 分) ・トルエン (5 分) 	異常なし 異常なし 異常なし 異常なし 変質する※ 変質する※ 変質する※

※基材から剥離する

■耐汚染性

表3 耐汚染性

特性	試験方法	結果
耐汚染性	<p>下記物質に 24 時間接触後、拭き取った後のフィルムの外観を目視で観察する。</p> <p>(食品類)</p> <p>・ コーヒー ・ 紅茶 ・ コーラ ・ 牛乳 ・ ワイン</p> <p>・ しょうゆ ・ オレイン酸油 ・ 食酢</p> <p>(薬品類)</p> <p>・ 塩水 (1%) ・ 石鹼水 (1%) ・ アンモニア水 (10%)</p> <p>・ 過酸化水素水 (3%) ・ クエン酸水溶液 (10%)</p> <p>・ ホルマリン (36%) ・ エチルアルコール (50%)</p> <p>(日用品類)</p> <p>・ クレヨン</p>	<p>いずれの物質も永久的なシミを残さない</p>

【施工】

施工の注意事項については「3M™ダイノック™フィルム ARシリーズ」の取扱説明書をご参照ください。なお、ARシリーズの上に重ね貼りする場合は#120程度のサンディングペーパーで表面を研磨し3M™プライマーDP-900N3を塗布してください。

【保管】

直射日光や高湿度な環境下を避け、周囲温度 38℃以下の清潔な場所に保管し、購入後 1 年以内に使用してください。

【清掃／メンテナンス】

施工後のフィルム表面の清掃はやわらかい布を用いて、乾拭き、水拭きまたは中性洗剤を使用してください。傷付きに強い製品ではございますが、表面の付着物によっては傷付きの可能性もありますので、乾拭きの際はご注意ください。

硬い布や有機溶剤は表面を傷つけたり変質したりする場合がありますので使用しないでください。

【お取り扱い上の注意】

- ・ チョーク以外は使用しないでください。汚れや傷の原因になります。
- ・ チョークの種類によっては消えにくいものもあります。
- ・ チョークを使用した場合、粉が落ちますのでご注意ください。
- ・ チョークを消す際は、きれいなマイクロファイバークロスで乾拭きをした後、水拭きをしてください。

- ・ フィルム表面に水分が残っている状態での書き込みを避け、表面が乾いた状態でご使用ください。チョークの粉が固まって除去できなくなる恐れがあります。
- ・ フィルムのつなぎ目部分は細い筋が入っているように見えます。この部分でチョークを使用すると水拭きをしてもチョークが消去できず、線上に着色して見える場合がございますのでご注意ください。
- ・ 繰り返し書き消しを行うと完全にきれいな状態に戻りませんので予めご了承ください。
- ・ 学校の授業用など使用頻度が極めて高い用途でのご使用はおすすめいたしません。
- ・ 本製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- ・ 本製品は、出隅コーナーへの折り曲げ箇所などに貼付することができますが、折り曲げ箇所に付着したチョークが取れない場合があります。
- ・ 貼付けに適している下地は表面が平滑な鋼板です。その他にも 3M™ ダイノック™ フィルムが貼付け可能な下地に貼ることができますが、比較的下地の不陸を拾いやすいので事前に試験施工を行い、意匠性(外観、表面性状)を確認してください。下地の表面調整は丁寧に行ってください。
- ・ 力任せに擦り付けるように書くと下地ならびにシート表面を傷つける場合があります。ご注意ください。

【法令】

■防火性能

表 4 国土交通省 防火認定番号

認定番号	対象下地	防火性能
NM-2403	不燃材料（金属板に限る） 建設省告示第 1400 号に例示された鉄鋼及び金属板のうち、すでに化粧を施されたもの及びアルミニウムを除くもの	不燃材料
NM-2394	不燃材料（金属板を除く） 建設省告示第 1400 号に例示された不燃材料のうち、すでに化粧を施されたもの及び鉄鋼、アルミニウム、金属板を除くもの	不燃材料

■ホルムアルデヒド発散建築材料

国土交通省 ホルムアルデヒド発散建築材料 ： MFN-2761

- 5 / 5 -

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3 M、DI-NOC、ダイノックは、3 M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
グラフィックス&アーキテクチュラルマーケット事業部
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2019. All rights reserved
PB-AM-014-0
2019/6/7